

大阪北部地震に関するレポート（速報）

2018年6月19日現在
ももくり送迎基金・事務局 福田 悠介
(関西 STS 連絡会・事務局)

□2018年6月18日(月)7:58頃、大阪府高槻市を震源(北緯34.8度・東経135.6度)としたマグニチュード6.1、震源の深さ13kmの地震が発生。

大阪府北部(高槻市、茨木市、枚方市)、京都府南部などで震度6弱を観測。

その他、北摂地域(箕面市、豊中市、吹田市など)や東部大阪地域(摂津市、寝屋川市など)でも震度5クラスの地震が発生。また、大阪市内でも震度4を観測。

活断層の影響による断層帯地震とのことですが、震源地が「有馬-高槻断層帯」「生駒断層帯」「上町断層帯」など複数の断層帯が交錯している地点であるということや、また、地表に地割れ等の形跡がないため、正確にどの断層が動いたかは現時点で特定は難しい、または、特定に時間がかかるということ。現時点では有馬-高槻断層帯の可能性が大きいとのこと。

大阪府北部では19日午前0時までには震度3を1回、震度2を5回、震度1を11回観測。

□地震の影響

- ・茨木市、高槻市、大阪市東淀川区などで4名の方が亡くなられた。

原因として、2件が歩道でのブロック塀の転倒(手抜き施工、老朽化が影響とのこと)、2件が家屋内の家具の転倒。

大阪、兵庫、京都などで約300名の方が負傷。

- ・家屋倒壊：高槻市や茨木市を中心に築年数の古い家屋がところどころ半壊、一部損壊している模様。大阪市内では倒壊等の目立った被害はないが、一部損壊などしている箇所がある模様。

大阪府下などで26件の火災が発生。

- ・道路状況：高槻市では道路が陥没し、水道管が破裂するなどして冠水している場所もあり。その他、高槻市や茨木市を中心に、ところどころ陥没している箇所がみられるとのこと。

ブロック塀の転倒、瓦が転落、ガラスの飛散などの箇所もみられるとのこと。

大東市(東部大阪地域)では水道管が破裂し、水が噴き出している箇所があった。

- ・ライフライン：大阪市内の一部で一時停電が発生したが、すぐに復旧。ガスについては、多くの世帯で安全装置が作動。水道については問題ありませんでした。

高槻市、茨木市では一時多くの世帯で停電が発生、現在は復旧しているとのこと。ガスについては断栓している世帯が10万戸以上あり、復旧については長い地域で10日程を要するとのこと。水道については高槻市を中心に断水している地域があり14万人に影響しているとのこと、行政の災害支援対策として18日夕方から給水を始めているとのこと。

- ・交通状況：

○鉄道

大阪市内では大阪メトロが一時全面運行停止、安全点検後、順次運行再開。メトロ御堂筋線については、北大阪急行線と連絡している影響もあり復旧が遅れ、18日22時頃に運行再開。

JRについては、JR東海道・山陽本線は18日15時頃に再開。その他JR西日本は18日終日運休。大阪の主要路線である環状線を含めた一部路線では、列車から乗客を降ろし、線路を歩いて駅に向かってもらうという対応を行ったとのこと。

その他在来線については、阪急電鉄が駅の損壊などによる影響で終日運休。19日には運行再開。京阪電鉄なども一時運休していたが、18日当日夜には運行再開。

今回、通勤・通学時間帯の発生のため、一時列車内に閉じ込められるということが、各路線で発生した。

○道路

高速道路では名神高速、中国道、近畿道など一時通行止め。阪神高速についても全面通行止め。当日正午過ぎには全面開通。

鉄道の麻痺と高速の通行止めの影響から、大阪市内(浪速区近辺)では一時、酷い渋滞が発生。列車の再開と高速の再開により、当日正午過ぎには概ね解消していた様子。但し、北部に向かう新御堂筋などでは全く動かないということは無かったが、終日混雑が発生していた模様。

今現在の高槻、茨木の道路交通状況は未確認。

○その他

空路は伊丹空港発着便約 80 便が欠航。

□地震発生からの動き

7:58 発生。柿久保 8:30 頃、福田 8:15 頃に自法人「日常生活支援ネットワーク」事務所に到着。

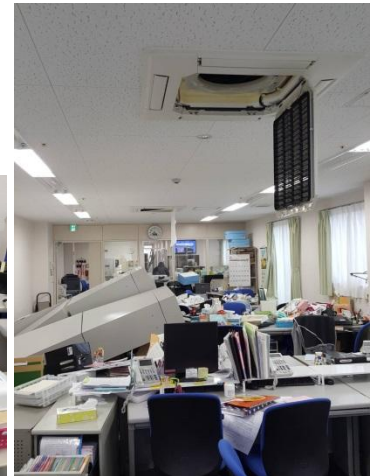
利用者の安否確認等の法人事業対応を進めると同時に、大阪北部の関係団体へ連絡。

また、茨木市が地元である、伊良原【全国移動サービスネットワーク、関西 STS 連絡会、ももくり送迎基金】、遠藤氏【全国移動サービスネットワーク、関西 STS 連絡会】、六條氏【関西 STS 連絡会、ももくり送迎基金】の安否確認を行うとともに、状況を確認。

発生から概ね 3 時間内には関係団体、各個人との連絡が取れた。

伊良原：事務所に向かう途中に被災。交通機関の麻痺のため、移動できず最寄りである遠藤氏の「アクティブネットワーク」に避難。状況が落ち着いたところで帰宅。怪我等はなく、19 日には通勤路線である阪急電鉄の再開したため事務所に来られた。ただし、自宅のガスの断栓が続いているため、ガスの使用は不可。

遠藤氏：「アクティブネットワーク」事務所で被災。「アクティブネットワーク」事務所の建物自体には破損等は見られないが、屋内上階が物が散乱しているとのこと。【photo 添付 2 点】



六條氏：自宅で被災。少し落下物はあったが怪我等はない。福田が電話連絡した時点(18 日 10 時頃)ではまだ自宅におり、今から所属団体の「ぼぼんがぼん」に向かうとのこと。団体の被害、被災障害者の状況などわかれば、「ゆめ風基金」に連絡して下さいとお伝えした。

高槻市関係：・はなの会⇒震源地に近い場所に事務所があるが、大きな被害は無し。

・すまいる⇒柿久保が電話で状況を確認。大きな被害は無し。

茨木市関係：・アクティブネットワーク⇒上記事務所建物内が散乱。

・ぼぼんがぼん⇒大きな被害はないとのこと。「ゆめ風基金」には報告。

・とよかわ福祉会(伊良原が理事を務めている)⇒大きな被害はなく、伊良原から「ゆめ風基金」に報告。

・個人(男性)⇒阪急電車内で被災。1 時間半の監禁状態のあと、線路を歩いて茨木市へ。コンビニ、スーパーでは食料、飲料水が空の状態であった。

寝屋川市関係：寝屋川市民たすけあいの会(関西 STS 連絡会会員)⇒大きな被害はないとのこと。

守口市関係：守口ボランティア送迎(関西 STS 連絡会会員)⇒大きな被害はなかったが、やはりエレベーター

ターが動かないことによる高齢者への対応が必要だった。

吹田市関係：個人(障害当事者・女性)⇒怪我等、被害は無し。交通機関の麻痺から移動できない。

豊中市関係：「ゆめ風基金」役員が中心に関係団体へ聞き取り。大きな被害は報告されていない。

箕面市関係：豊能障害者労働センター⇒団体内では大きな被害は確認されていない。

池田市関係：個人(障害当事者・男性)⇒自宅で転落物が少しあったが、怪我などは無し。ただ、マンション6Fに住居があるため、エレベーターが動かず軟禁状態(19日にはエレベーター再開)。

ゆめ風基金：18日 20:00頃、八幡理事に福田が連絡を取った時点では、各地域、関係障害者団体に大きな被害はないとのこと。ただこの時点で、エレベーターが動かないことで自宅に軟禁状態の障害者が多くいるとのこと。長引けばそういった対応も考えなければいけないとのこと(19日には府内概ねのエレベーターは動いている模様)。

災害支援団体ネットワークの会議中だったとのこと、またそこでの情報があれば連絡して下さるとのことです。

□発生した問題点

○エレベーター問題

都市災害の問題として以前から懸念はしていたが、やはりエレベーターが動かないため自宅に軟禁状態や駅から出られなかったという障害者の事例が、多く報告されている。

八幡氏との話でも出たが、エレベーター停止状態が長引けば、もっと多くの混乱が生じたはず。

○交通機関の問題

通勤・通学の時間帯にもろにかぶっていたこともあり、通勤・通学難民が多く発生した。また、運休が夜まで長引いたこともあり、帰宅にも多く影響した。大東市に住み東淀川区の団体に所属している方は、徒歩で2時間半かけて職場に向かったとのこと。

また、列車からおりて線路を誘導した対応について、車いす利用者は難しいという障害当事者の意見も聞いた。

公共交通機関の麻痺から道路交通状況にも影響し、一時大変な渋滞が発生。余談ですが、大阪府知事が渋滞にはまって、1回目の府災害対策会議に間に合わなかったとか…。

○家屋・構造物・家具の問題

熊本地震では家屋自体の倒壊で亡くなられた方が多くいたが、今回の死亡者は塀の転倒、家具の転倒で亡くなられている。建物や構造物の老朽化や施工状態の点検が必要であると同時に、各世帯の家具転倒防止対策が改めて求められる。

○通信手段の問題

通常電話は回線が、混雑していたため1時間程ほとんど繋がらず。メール、SNSでの連絡対応となった。

○ライフライン・備蓄の問題

ライフラインについては目立った大きな問題は発生していないが、高槻市、茨木市ではガス、水道の断水の影響で少なからず影響は出ており、ガスの再開については長い地域では10日ほどかかるため今後混乱が発生する可能性あり。

備蓄については、やはり各世帯、個人の備蓄の無さなど、大阪の防災意識の低さが露呈したのではないかと感じる。北部地域では、やはり買い込みなどが多く発生し、コンビニなどでは空の棚が目立ったとのこと。今回については、流通の再開が早いと思われるので、今後大きな問題の発生はないとは思われるが、今回以上の大きな災害が発生した場合には、この限りではないのではないかと感じる。

福田 悠介 (ももくり送迎基金)